

第36回 甘楽町ふるさとコンサートプログラム

日時 令和8年2月22日(日)午後1時～
会場 甘楽町文化会館 大ホール

1 開 会

2 主催者あいさつ

甘楽町ふるさとコンサート実行委員長 中野 薫 明

3 童謡作詩コンクール選考結果発表・講評

甘楽町教育長 近藤 秀 夫

4 表 彰

5 来賓祝辞 甘 楽 町 長 森平 仁志 様
甘楽町議会議長 金田 倍視 様



6 コンサート

7 閉 会

◇入賞者

入選

小さなかいじゅう

小幡小3年 田中 陽菜子

ちゃぶ台と私と…

小幡小6年 山田 朱璃

見上げた夏の空

甘楽中1年 恩田 優衣

ありがとうをみんなに

甘楽中1年 堀込 彩光

佳作

パンヤ

小幡小3年 森田 のの

虫の歌

新屋小2年 武田 紗英

ウミガメのうた

新屋小2年 小井土 理真

わた毛の旅

小幡小3年 柳澤 大雅

ゴミ箱の気持ち

新屋小6年 黒澤 千晶

みんなの素敵な過ごし方

甘楽中1年 岸 せいら

明るい未来へ

甘楽中1年 高柳 真帆

プラスの数

甘楽中1年 浅見 百咲

地球で生きる人

甘楽中1年 森平 陽香

青空の下で

甘楽中1年 入山 柚乃



童謡作詩コンクール入選作品

♪ 小さなかいじゅう

作詩 田中 陽菜子
作曲 伊藤 敏治

一、わたしのかわいい弟は
何を言ってもイヤイヤで
おこるとすぐに吠え出して
かいじゅうモードに大へんしん
でもね でもね
やっぱりかわいい弟だ

二、わたしのかわいい弟は
言うこと聞かないチビかいじゅう
それでもあまえる時もある
ねてる時は てんしのよう
やっぱり やっぱり
うちの弟世界一

三、わたしのかわいい弟は
剣を持つとヒーローだ
見えないてきとたたかかって
ポーズもヒーロー一丁前
でもね でもね
やっぱりかいじゅうもどるんだ
世界一かわいい弟だ！

♪ ちゃぶ台と私と…

作詩 山田 朱璃
作曲 瀧上 紀和

一、うちのすみっこおいてある
丸くて古いちゃぶ台
昔お父さんが使ってたんだって
今は私が使ってる
宿題するのにちょうどいい

二、たたみの上がよく似合う
丸くて古いちゃぶ台
昔おじいちゃんも使ってたんだって
今は私が使ってる
ガタガタするけど気にしない

三、木だけどすこく光ってる
丸くて古いちゃぶ台
まさかひいじいちゃんも使ってたのかな
今は私が使ってる
十年百年大事にするね！

♪ 見上げた夏の空

作詩 恩田 優衣
作曲 坂庭 幸博
編曲 坂庭 幸博

一、空には白い 雲が飛ぶ
風にのって ゆっくりと
見上げた空は ひろがって
青くて高く まぶしかった
夏の光が 笑ってた

二、遠くで鳥が 輪をえがく
風と一緒に 歌いだす
はだしの足に そよぐ風
空のむこうへ 行きたくて
小さな私は 目をとじた

三、ゆうやけ雲が 金色に
今日の空を つつんでる
夢見るような 色のなか
空はきつと つながってる
明日もまた 見上げよう

♪ ありがとうをみんなに

作詩 堀込 彩光
作曲 土屋 美恵子

一、 ありがとうと言えば

自分も相手も笑顔になる
日頃の感謝を伝えてみよう
ありがとうをみんなに

二、 ありがとうと言えば

自分も相手も良い気持ちになる
勇気を出して伝えてみよう
ありがとうをみんなに

三、 ありがとうと言えば

世界中が笑顔あふれる
たくさんの人に言ってみよう
ありがとうをみんなに



童謡作詩コンクール佳作作品

♪ パンヤ

作詩 森田 のの

一、 パンパンパンヤ パンヤのおじさん
パンを焼くよ クリームパン
星ガタたつぷりカスタード
パクモグパクモグたべちゃった

二、 パンパンパンヤ パンヤのおじさん
パンを焼くよ メロンパン
山ガタさくさくクツキーの耳
ザクガリザクガリたべちゃった

三、 パンパンパンヤ パンヤのおじさん
パンを焼くよ カレーパン
丸ガタとろとろとくせいカレー
ハフフウハフフウまんぷくだ

♪ 虫の歌

作詩 武田 紗英

一、 だんごころちやんどどこにいる
大きな木の下 石の下
ころんとまるまるとくいわざ
コロコロコロリンあそぼうよ
みんないっしょでかわいいな

二、 バッタのピョンちゃんどこにいる
草むらの中 森の中
ピョンピョンジャンプがとくいだよ
ピョンピョンピョンと大ジャンプ
たいそうせんしゅだかっこいい

三、 ひらひらちようちようどこにいる
赤い花から 黄色い花へ
長いストローみつをのむ
ひらひらひらひらりボンのように
いろんないろがきれいだな

♪ ウミガメのうた

作詩 小井土 理真

一、 キラキラひかるうみのなか
ちずもないのにまよわずに
一万キロのたびをする
がんばれがんばれウミガメさん

二、 キラキラひかるすいめん
ちよこんとかおを出している
おいしいくうきをめしあがれ
かわいいかわいいウミガメさん

三、 キラキラひかるよるのうみ
月とほしがてらして
みんないっしょにあるき出す
ちいさなちいさなウミガメさん

♪ わた毛の旅

作詩 柳澤 大雅

一、 わた毛が空へとんでいく
日ざしがまぶしい町並へ
くるくるザワザワ にぎやかに
気持ちよさげにとんでいく

二、 わた毛が空へとんでいく
風がすずしい 海岸へ
ふわふわゆらゆら おだやかに
気持ちよさげにとんでいく

三、 わた毛が空へとんでいく
音が静かな 森林へ
そよそよさわさわ ひっそりと
気持ちよさげにとんでいく

♪ ゴミ箱の気持ち

作詩 黒澤 千晶

- 一、今日は暑い日 夏の日だ
今日は何が捨てられるかな
スイカの皮が捨てられた
アイスのゴミが捨てられた
いっしょにアイスを食べたいな
- 二、今日は涼しい 秋の日だ
今日は何が捨てられるかな
りんごの皮が捨てられた
落ち葉のゴミが捨てられた
いっしょに落ち葉で遊びたいな
- 三、今日は寒い日 冬の日だ
今日は何が捨てられるかな
みかんの皮が捨てられた
おでんの残飯が捨てられた
いっしょにおでんを食べたいな

♪ みんなの素敵な過ごし方

作詩 岸 せいら

- 一、今日は何して 過ごしたの
私は読書を していたよ
のんびり過ごした 自由時間
ゆったり過ごした 一人時間
- 二、みんなは何して 過ごしたの
僕はゲームを していたよ
みんなと過ごした 自由時間
楽しく過ごした ごほうび時間
- 三、あなたは何して 過ごしたの
私は家族と 過ごしたよ
楽しく話した 自由時間
笑顔の絶えない 幸せ時間

♪ 明るい未来へ

作詩 高柳 真帆

- 一、朝の光に世界がひかる
小さな明かりが世界を救う
みんな笑えば 幸せたくさん
明るい未来へ歩きたそう
- 二、なにがあっても大丈夫
困った時は支え合おう
支え合って 歩きたそう
明るい未来を信じて
- 三、暗い道も一人じゃない
手を取り合えば前に進める
勇気をだして 前をむこう
明るい未来が待っている

♪ プラスの数

作詩 浅見 百咲

- 一、目標まで届かなくても
目標に向かっただけ
がんばった数をかぞえてみよう
きつと 気持ちたちが晴れ始める
いつか目標達成してみせる
- 二、思う通りにいかなくても
あきらめずに乗り越えてきた自分がいる
乗り越えた数をかぞえてみよう
きつと 気持ちたちが前向きになる
絶対に乗り越えてみせる
- 三、辛いことが起こっても
今まで幸せになってきた自分がいる
幸せの数をかぞえてみよう
きつと 気持ちたちが舞い上がる
必ず幸せになってやる

♪ 地球で生きる人

作詩 森平 陽香

- 一、この地球で困っている人がいたら
言語の違いを気にせず
みんな話をしてみよう
きつと解決できるから
- 二、この地球で自信がもてない人がいたら
身ぶり手ぶりで伝えながら
みんな話をしてみよう
きつと自信がもてるから
- 三、この地球でいつも笑顔の人がいたら
どうしてか理由をきいて
みんな話をしてみよう
きつと笑顔でいられるから

♪ 青空の下で

作詩 入山 柚乃

- 一、青空も広がる 今日朝
悩みもなく 心軽いつ
風がそつと 背中を押して
さあ歩こう 前を向こう
- 二、友達と笑って 話したら
なんでもできそうな気がする
小さな夢も 大事にして
青空を見て 前を向こう
- 三、夕焼けが空に 色をつけて
今日の終わりを 教えてくれる
明日もきつと 晴れるから
青空の下で 頑張ろう